

周りの人より豊かになりたい人々

下記のような面白い記事があります。

- ① 「平均が1500万円の年収の会社で1000万円稼ぐ」
- ② 「平均が600万円の年収の会社で800万円稼ぐ」

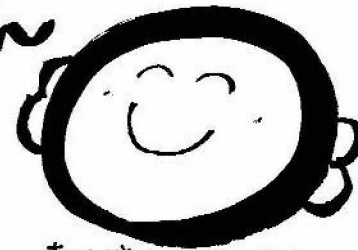
どちらを選ぶかという研究で、
多くの人が②を選ぶようです。

年収が少なくとも周囲の人たちの稼ぎよりもタタいのがその理由のようです。
私たちは「豊かになりたい」という欲求よりも「周りの人よりも豊かになりたい」という欲求を強く感じるようです。

おじいさん たより

2019.10月 Vol.174

作者: 鳥越介順



ありがとう ありがとう

働いっしょに保険を選びましょうオフィス鳥越

今着ている服か 持っている靴、車、持ちもの 誰かの目を気にして 選んでいませんか？

あなたは
あなたで
いいのです
この時代は
変わってきています。



競争社会は 終わりに向っている

幸せは人が感じるもので、
その人によって感じ方は違うものです。
感じるためには基準となる尺度が必要
な人も多く、結果として
周囲の人々と比較して勝っている状況
を作ることで「幸せ」と感じる人も
多いようです。
周囲の人よりも高価な物や車を持つ
行動も、その高価な物や車の本来の
価値に惚れ込んで購入したのではなく、
勝って幸せを感じたいための行動
だったようです。

「勝って幸せ」は競争社会が
生み出した価値感でもありますが、
近年では変化しつつあります。
勝っているところで本当の満足感
はないことに気づいている人々が増え
てきます。
競争社会は確実に終わりに向かい
人々は本当の幸せを感じようとして
いるようです。 ☺